

# 第23期 事業報告

2023年4月1日～2024年3月31日

ソランピュア株式会社

# 貸借対照表

2024年3月31日 現在

(当期会計期間末)

(単位：円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
<b>【流動資産】</b>	<b>【 80,818,914】</b>	<b>【流動負債】</b>	<b>【 43,959,396】</b>
現金預金	7,546,798	未払金	546,480
売掛金	34,596,822	未払法人税	1,766,200
前払家賃	4,558,132	未払消費税	10,551,959
前払通勤費	2,233,494	未払費用	13,198,720
前払費用	724,918	預り金	2,036,037
短期貸付金	28,304,019	賞与引当金	15,860,000
未収入金	2,826,665		
立替金	28,066		
<b>【固定資産】</b>	<b>【 27,818,691】</b>	<b>【固定負債】</b>	<b>【 14,874,984】</b>
(有形固定資産)	( 27,493,851)	繰延税金負債	3,015,024
建物附属設備	34,723,742	資産除去債務	11,815,960
附属設備減価償却累計額	△11,041,014	負債の部合計	58,834,380
工具器具備品	11,877,690		
工具器具減価償却累計額	△8,066,567	純資産の部	
(投資その他の資産)	( 324,840)	科目	金額
長期前払費用	34,840	<b>【株主資本】</b>	<b>【 49,803,225】</b>
長期未収入金	290,000	<b>【資本金】</b>	<b>【 65,000,000】</b>
		<b>【利益剰余金】</b>	<b>【△15,196,775】</b>
		(その他利益剰余金)	(△15,196,775)
		繰越利益剰余金	△15,196,775
		純資産の部合計	49,803,225
資産の部合計	108,637,605	負債・純資産の部合計	108,637,605

# 損 益 計 算 書

自 2023年4月1日 至 2024年3月31日

(当期累計期間)

(単位：円)

科 目	金 額	
売 上 高		364,412,861
売 上 原 価		286,634,308
売 上 総 利 益		77,778,553
販売費及び一般管理費		79,725,046
営 業 利 益		△1,946,493
営 業 外 収 益		
受 取 利 息	22,423	
雑 収 入	4,688,301	4,710,724
営 業 外 費 用		
支 払 利 息	746	746
経 常 利 益		2,763,485
特 別 損 失		
固 定 資 産 除 却 損	347,322	347,322
税引前当期純利益		2,416,163
法人税、住民税、事業税		1,766,100
法人税等調整額		△346,023
当 期 純 利 益		996,086

# 株主資本等変動計算書

自 2023年4月1日 至 2024年3月31日

(当期累計期間)

(単位：円)

科目	変動事由	金額
<b>【株主資本】</b>		
<b>【資本金】</b>	当期首残高及び当期末残高	65,000,000
<b>【利益剰余金】</b> (その他利益剰余金)		
繰越利益剰余金	当期首残高	△16,192,861
	当期変動額 当期純利益	996,086
	当期末残高	△15,196,775
利益剰余金合計	当期首残高	△16,192,861
	当期変動額	996,086
	当期末残高	△15,196,775
株主資本合計	当期首残高	48,807,139
	当期変動額	996,086
	当期末残高	49,803,225
純資産合計	当期首残高	48,807,139
	当期変動額	996,086
	当期末残高	49,803,225

## 個別注記表

### 1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

#### (1) 資産の評価基準及び評価方法

##### ①有価証券の評価基準及び評価方法

- |                  |   |
|------------------|---|
| (1) 売買目的有価証券     | 移動平均法による時価法   |
| (2) 満期保有目的債券     | 償却原価法(定額法)  |
| (3) 子会社株式・関連会社株式 | 移動平均法による原価法   |
| (4) その他有価証券      | 時価のあるものは移動平均法による時価法(全部純資産直入法)、<br>時価のないものは移動平均法による原価法 |

##### ②棚卸資産の評価基準及び評価方法

- ・貯蔵品、原材料 先入先出法による原価法  
貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定
- ・商品、仕掛品 売価還元法による低価法  
第19期より商品の評価方法は、先入先出法による原価法から売価還元法による低価法を適用しております。

#### (2) 固定資産の減価償却方法

- |                   |  |
|-------------------|--|
| ①有形固定資産(リース資産を除く) | 定額法を採用しております。                                |
| ②無形固定資産(リース資産を除く) | 自社利用のソフトウェア 社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法によっております。 |
- ③リース資産  
リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

#### (3) 引当金の計上基準

##### 賞与引当金

従業員の賞与支給に備えるため、支給見込額を基礎に当事業年度に属する賞与計算対象期間が負担する金額を算出して計上しております。

#### (4) 消費税の会計処理

消費税及び、地方消費税の処理は、税抜方式によっております。

#### (5) リース取引の処理方法

リース取引開始日にリース物件とこれに係る債務をリース資産およびリース債務として計上しております。

#### (6) 収益及び費用の計上基準

当社は、顧客との契約において、以下の5ステップアプローチに基づき、約束したサービスの支配が顧客に移転した時点、もしくは、移転するにつれて当該サービスと交換に権利を得ると見込む対価の額で収益を認識しております。

- ステップ 1：顧客との契約を識別する
- ステップ 2：契約における履行義務を識別する
- ステップ 3：取引価格を算定する
- ステップ 4：契約における履行義務に取引価格を配分する
- ステップ 5：履行義務を充足した時に又は充足するにつれて収益を認識する

当社が主な事業としている、オフィス運用業務・ヘルスキーパー業務・アウトソーシング業務について、顧客との契約に基づき履行義務を識別しており、それぞれ以下の通り収益を認識しております。取引の対価は履行義務を充足してから1ヶ月以内に受領しており、重要な金融要素を含んでおりません。

① オフィス運用業務

オフィス運用業務は、契約物件の設備内において、床清掃等の日常的な清掃業務を行うことを履行義務としています。日常的又は反復的なサービスであり、顧客との契約における義務を履行するにつれて顧客が便益を享受しており、サービスを提供する期間にわたり収益を認識しております。また、契約条件に従い、履行義務の進捗に応じて（サービス提供期間にわたり）契約によって定められた時期にその対価を請求、受領しております。

② ヘルスキーパー業務

ヘルスキーパー業務は、顧客がサービスを受けた時点で便益を享受することから、一時点（サービス提供時点）で収益を認識しております。また、契約条件に従い、サービス契約期間に按分してその報酬を受領します。

③ アウトソーシング業務

アウトソーシング業務の主な内容は、事務処理の受託等 IT 技術・ノウハウを活用した業務支援型運用サービスです。これらの履行義務は、サービス提供期間にわたり充足していくと判断しております。そのため、主に約束したサービスの支配が顧客に移転するにつれて収益を認識しております。

(7) 表示方法の変更 該当はございません。

2. 貸借対照表に関する注記

(1) 有形固定資産の減価償却累計額	19,107,581円
(2) 関係会社に対する金銭債権及び金銭債務	
短期金銭債権	35,543,119円
短期金銭債務	1,803,244円

3. 損益計算書に関する注記

関係会社との取引高	
売上高	73,495,000円
売上原価	375,941円
販売管理費及び一般管理費	246,014円

#### 4. 株主資本等変動計算書に関する注記

当事業年度末における発行済株式の種類及び総数

普通株式 1,300株

#### 5. 税効果会計に関する注記

繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

繰延税金資産	
繰越欠損金	14,462,144円
賞与引当金	5,485,974円
資産除去債務（長期）	4,102,360円
その他	<u>1,210,769円</u>
繰延税金資産小計	25,261,247円
繰越欠損金に係る評価性引当額	14,462,144円
将来減算一時差異等に係る評価性引当額	<u>10,799,103円</u>
繰延税金資産合計	－円
繰延税金負債	
資産除去債務	<u>3,015,024円</u>
繰延税金負債合計	3,015,024円
繰延税金資産の純額	△3,015,024円

#### 6. 1株あたり情報に関する注記

1株当たり当期純資産	38,310円17銭
1株当たり当期純利益	766円22銭

## 7. 関連当事者との取引に関する注記

親会社及び法人主要株主等

属性	会社等の 名称	議決権等の所有 (被所有割合)	関連 当事者との 関係	取引の 内容	取引金額 (円)	科目	期末残高 (円)
親会社	T I S 株式会社	被所有 直接 100%	資金の 貸付	資金の 貸付 (注1)	21,083,427	短期 貸付金	28,304,019
				利息の 受取 (注2)	22,423	—	22,423
				利息の 支払	746	—	746

(注) 1. 資金の運用、調達については、T I S インテックグループのCMS（キャッシュ・マネジメントシステム）における取引であり、取引金額は、期中平均残高を記載しております。

(注) 2. 利息の利率については、市場金利を勘案して合理的に決定しております。



第23期  
決算公告に係る  
附属明細書

2023年4月1日～2024年3月31日

ソランピュア株式会社

1. 有形固定資産及び無形固定資産の明細

(単位:円)

区分	資産の種類	期首 帳簿価額	当期 増加額	当期 減少額	当期 償却額	期末 帳簿価額	減価償却 累計額
有形 固定 資産	建物附属設備	26,113,671	0	491,000	1,939,943	23,682,728	11,041,014
	構築物	-	-	-	-	-	-
	機械及び装置	-	-	-	-	-	-
	車両及び運搬 具	-	-	-	-	-	-
	工具器具及び 備品	4,217,348	894,000	0	1,300,225	3,811,123	8,066,567
	土地	-	-	-	-	-	-
	リース資産	-	-	-	-	-	-
	計	30,331,019	894,000	491,000	3,240,168	27,493,851	19,107,581

(注) 1. 当期増加額の主な内訳

工具器具及び備品 大阪事務所 入退管理システム更新 894,000円

2. 当期減少の主な内訳

建物附属設備 大阪事務所 入退管理システム 491,000円

2. 引当金の明細

(単位:円)

区 分	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	14,610,000	15,860,000	14,610,000	—	15,860,000

## 販売費及び一般管理費の明細

(単位；円)

科 目	金 額
役員報酬	2,850,000
給料	16,091,864
賞与	3,460,100
健康保険料	1,384,475
厚生年金保険料	2,272,503
雇用保険料	190,539
労災保険料	146,985
福利厚生費	1,033,996
賞与引当金繰入額	1,800,000
出向者負担金	11,374,470
業務委託費	8,938,350
減価償却費	155,665
保守料	13,800
地代家賃	17,939,928
共益費	3,619,557
通勤費	822,778
旅費交通費	423,213
運搬費	18,881
通信費	368,747
広告宣伝費	77,000
交際費	2,725
消耗品費	377,056
水道光熱費	1,440,897
支払手数料	3,562,535
租税公課	224,462
修繕費	0
事業所税	546,400
教育費	49,091
保険料	227,029
寄付金	300,000
雑費	12,000
販売費及び一般管理費合計	79,725,046